

図書館まつり 2025

本と人とめぐりあい～現在・過去・未来～

11/16(日)

大淀町文化会館

入場無料

13日(木)
読書会来てね!

13日(木)～16日(日)

展示「昭和100年 時をかける」

13日(木)

砂川さんと山本さんの読書会(押し本紹介)

16日(日)

オープニング RIKAENスペシャルバンド

トークイベント「町の本屋さん」

本屋「とほん」店主砂川昌広さん&写真家山本茂伸さん

ワークショップ

主催 大淀町立図書館

協力 図書館ボランティア 町立大淀中学校

作画 町立大淀中学校 美術部2年 小西絢子さん



図書館まつり 2025

『本と人とめぐりあい』～現在・過去・未来～

トークイベント ～町の本屋さん～

※事前申込必要(先着 90 名)

11月16日(日) 13:00～14:45 文化会館 視聴覚室

町の本屋さんの大切さや可能性を改めて考えながら、本屋ならではの人との出会いや、読書がもたらす楽しさについてお話しします。



砂川昌広(すながわまさひろ)

1975年兵庫県尼崎市生まれ。大阪で勤務していた新刊書店の閉店をきっかけに、奈良県大和郡山市に移住し2014年に「本屋とほん」を開業。
店名は「人とほん」「空とほん」「明日とほん」など、いろんなことに「と、ほん」と繋がっていったらとの思いから。「大切に持っていたくなる本、長く読み続けたい本、読んで良かったと思える本」をイメージした本を取り揃えて営業中。
学生時代はミステリー小説を中心とした偏った読書傾向だったが、書店で勤務することで広大な本の世界を知り、幅広いジャンルの本を楽しめるようになった。最近になって児童文学を読み始めている。



山本茂伸(やまもとしげのぶ)

1959年大阪市生まれ。1997年東吉野村に移住
2006年大淀町北野に転居。IT支援・デザイン「プラスワン」を開業、パソコン講師やホームページ作成などを業務とする。
2020年から大和郡山「とほん」で二人展を毎年開催、青豆(大淀町在住)さんはイラスト、私は写真と詩。小冊子(ジン)なども作成。本年も12月に開催予定。
小学生の頃に「ホームズ」や「ルパン」の虜になり以後読書が趣味に。本のない生活は考えられず、興味の赴くままに読書を重ね、最近では詩の本を読むことが多い。「とほん」の砂川さんは私の「本の主治医」で、相談しながらとほんさんで本を探すのが楽しみ。

展示「昭和100年 時をかける」 11月13日(木)～14日(金) 10:00～16:00
ひだまりホール 11月15日(土)～16日(日) 9:30～16:30

昭和100年、戦後80年、時代を反映したベストセラー、大淀町の古い町並み写真・映像など本を通してあの時の思い出が蘇る。学校の先生方がおすすめする本等、刺激をうける1冊の出会いを提供します。

砂川さんと山本さんの読書会(押し本紹介) 11月13日(木) 14:00～15:30

テーマは「町の本屋さん」です。町の本屋さんで出会った本、町の本屋さんから連想される押し本をご紹介します。観覧の申込は不要です。一緒に本を紹介したいかたは、大淀町立図書館までお申し込みください(定員5名) ひだまりホール

オープニング R I K A E Nスペシャルバンドによる演奏

11月16日(日) 12:30～

文化会館 あらかしホール前

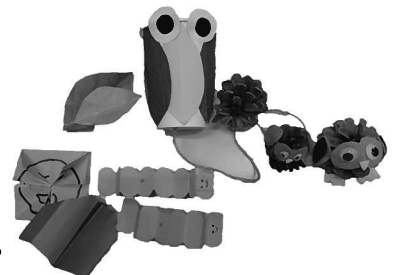
みんなで楽しもうワークショップ

文化会館2階 研修室A

11月16日(日) 15:00～16:30

申込不要

- ・みのむしけん玉
- ・遊べる折り紙
- ・松ぼっくりふくろう
- ・葉っぱでブローチ



※数に限りがあるため、材料が無くなり次第、終了する場合があります。

※諸般の事情により、実施内容に変更がある場合があります。

お問い合わせ先 電話番号 0747-54-2120(大淀町立図書館)